

第5回

日本学士院

学びのススメ

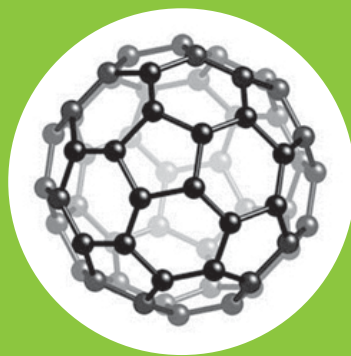
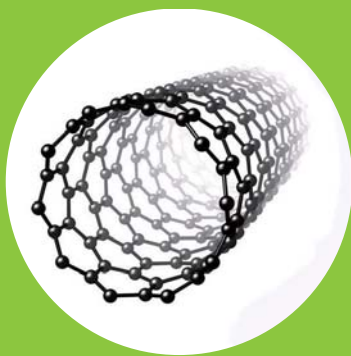


講演テーマ

「ナノサイエンスとナノテクノロジー

—カーボンナノチューブの発見からその産業応用—」

対象：中学生・高校生・一般



上の図と下の写真はよく似ています。
上の図は科学で作られたとても小さい
世界の物質、下の写真は花かごやサッ
カーボールという、伝統的な形です。
なぜ別々に作られたものが同じ形にな
るのか、一緒に考えてみませんか？



講師

いいじますみ お
飯島澄男

日本学士院会員



開催日 平成 24 年 12 月 8 日 (土)

時間 午後 2 時～ (質疑を含めて 1 時間程度を予定)

場所 日本学士院会館 (東京・上野公園内)

行って、見て、
発見!



聴講無料
事前申込制
(先着 150 名)

詳しくは裏面を
ご覧ください。

◆後援：台東区・台東区教育委員会 ◆協力：上野の山文化ゾーン連絡協議会

◆お問合せ：日本学士院事務局 〒110-0007 東京都台東区上野公園 7-32

TEL: 03-3822-2101 FAX: 03-3822-2105 e-mail: kouenkai2@japan-acad.go.jp



テーマ ナノサイエンスと ナノテクノロジー ーカーボンナノチューブの 発見からその産業応用ー

【講師】

いい じま すみ お
飯島 澄男



日本学士院会員、名城大学教授、(独)産業技術総合研究所
ナノチューブ応用研究センター長、NEC 特別主席研究員

日本の産業は「ものづくり」が基本です。その中心には新材料の「開発」がありますが、新材料の開発では現在し烈な競争が世界規模で進行中です。本講演では、その一例として、「カーボンナノチューブ」を取り上げ、その発見、学問としての魅力、そして産業応用への研究開発について紹介します。

カーボンナノチューブは、ダイヤモンド、炭、鉛筆の芯と同じ炭素原子からできていますが、その大きさが「ナノメートル・サイズ」であること、また円筒形であるために通常の炭素材料とは違った性質を示します。そのため「ナノサイエンス」と「ナノテクノロジー」研究の中心的存在になっています。この分野の研究ではノーベル賞がすでに2回も与えられるほどです。

【学校の先生ならびに保護者の方へ】

日本学士院（にっぽんがくしん）は、文部科学省に設置された、学術の発展に寄与するため必要な事業を行うことを目的とした機関です。本院は、明治12年に福沢諭吉を初代会長として創設された「東京学士会院」を前身とし130余年の歴史を有しています。

学士院では各分野で高い業績を挙げた研究者が会員として所属していますが、その研究成果を社会に還元することも研究者の一つの使命だと考えています。また、科学離れが叫ばれる昨今、将来の日本の担い手となる子どもたちに、今一度科学に対する興味を持ってもらう一助となればと思い本講演会を企画いたしました。今年も、台東区・台東区教育委員会の協力を得て、この講演会を開催する運びとなりました。

今回講師を務める飯島澄男会員は、電子顕微鏡を用いた高分解能観察により世界に先駆けて結晶中の原子の撮影に成功しました。また、カーボンナノチューブを発見するなど、ナノサイエンス・ナノテクノロジー研究における世界的な第一人者として活躍しています。飯島会員は、上野高等学校の出身者であり、台東区とのつながりもあります。一つの分野を極めた研究者の話聞くことは必ず子どもたちの糧となることと思います。

中学生・高校生に向けた内容となっておりますが、学校の先生ならびに保護者の方にも本院へ足をお運びいただければ幸いです。

◎事前にお申込が必要です（聴講無料・定員150名・先着順）

お申込はメール・FAX・往復ハガキのいずれかで
「学びのススメ聴講希望」と明記の上、住所・聴講者氏名（フリガナ）・
電話番号・メールアドレスを記載してお送りください。
後日、本院よりお返事を差し上げます。

※本院HP（<http://www.japan-acad.go.jp/>）からもお申し込みできます。

メール kouenkai2@japan-acad.go.jp

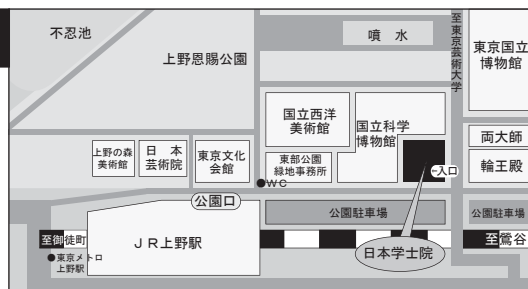
FAX 03-3822-2105

往復
ハガキ

〒110-0007
東京都台東区上野公園 7-32
日本学士院 事務局

日本学士院 事務局

〒110-0007 東京都台東区上野公園 7-32 TEL:03-3822-2101



・JR上野駅公園口から徒歩4分
会場 ・京成上野駅から徒歩8分
案内図 ・東京メトロ上野駅から徒歩8分
※車での来場はご遠慮ください。